

2025 年 秋号 大阪

プレス 会報

OSAKA METAL STAMPING ASSOCIATION'S NEWS

目 次

<◆技能検定特集>

◆ 前期技能検定 学科等講習会	1
◆ 同上 実技講習会 A (第1段階)	2
◆ 同上 実技講習会 B (第2段階)	3
◆ 同上 実技講習会 C (現地説明会)	4
◆ 同上 実技試験&合格発表	5~7
◆ 経営者懇話会/第16回プレス倶楽部	8
◆ 金属プレス研修塾 第3期 開塾式	9~11
◆ 2025年 忘年会のご案内	12
◆ 動力プレス金型特別教育のご案内	13~14
◆ 金属プレス研修塾 第2期 報告書	(別冊)

工業会からのご連絡

○令和7年 忘年会は12月4日(木) ホテルモントレ グラスミア大阪にて開催予定です。
(12ページにご案内を掲載しております)

○令和8年 賀詞交歓会は2026年1月28日(水) シェラトン都ホテル大阪にて開催予定です。
(詳細や参加申し込みなどご案内は、後日配信の予定です)

大阪金属プレス工業会の HP <http://www.omsa.or.jp/>



令和7年度 前期技能検定「金属プレス加工」 学科試験・計画立案等作業試験 講習会

一般社団法人大阪金属プレス工業会では、職業能力開発促進法に基づく国家検定制度である「金属プレス加工」職種について、大阪府職業能力開発協会から委嘱を受けて実技試験を実施するとともに、合格に向けての準備講習会等を実施することで技能士合格の支援を続けています。今年も筆記試験である「学科試験」と実技試験の一部である筆記試験「計画立案等作業試験」の講習会を実施致しました。今年は初めてオンラインにて講習を実施致しました。

＜「学科試験」・「計画立案等作業試験」講習会＞

日 時：7月5日（土）1・2級共通、12日（土）2級のみ、19日（土）1級のみ

会 場：オンライン開催

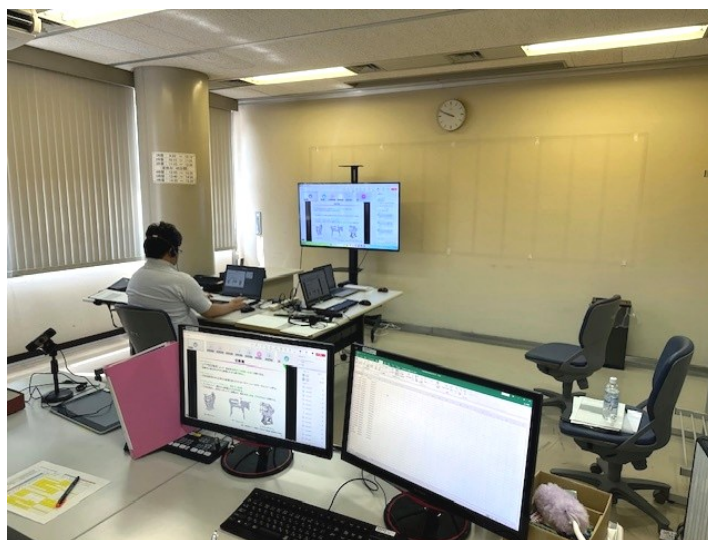
参加者：学科試験講習会 19名（1級：6名、2級：13名） うち会員は1級5名、2級9名

計画立案等作業試験講習会 25名（1級：8名、2級：17名）会員は1級7名、2級13名

講 師：高度ポリテクセンターから2名



テキスト 1級 227P、2級 191P



オンライン講習会 講師側の風景

7月5日（土）は午前、午後ともに1級と2級合同で学科試験の対策講習会、12日（土）は2級のみで開催で午前が学科対策、午後が計画立案等作業試験対策を、19日（土）は1級のみで開催で、午前が学科対策、午後が計画立案等作業試験対策を実施しました。

テキストは相当な時間をかけて大変わかりやすく編集して頂いており、素晴らしいテキストです。過去25年間の出題傾向を分析して今回出題されそうな項目をわかりやすく講義して頂きました。受講者からの感想も「試験に出やすいところ、間違いやすいところなど細かく説明して頂いた」「テキストがわかりやすく、説明も丁寧でした」など大変な高評価でした。

本番の試験日まで1か月ほどありますのでこのテキストだけで勉強して頂ければ9割方は点数が取れると講師の方のお話でした。参加された皆さんが合格されるように期待しています。

技能検定 実技講習会A



技能検定「金属プレス加工」の合格率アップを目指して今年も技能検定に向けた事前講習会を開催します。実技講習会はA、B、Cと3段階に分けて実施していきます。

まずは第1段階として7月2日（水）ポリテクセンター関西にて 実技講習会A「ブランク材の製作」についての講習会を実施しました。ブランク材を正しく作ることが合格へのキーポイントです。ブランクの計算式、ケガキ方法、金切りバサミで正しく切り、仕上げ加工、寸法測定、修正と手順を追って手厚い指導を心掛けました。今年も多くを受検者に受講して頂きました。今年を受講者は1級6名（会員5名、非会員1名）、2級15名（会員9名、非会員6名）、合計21名の方にご参加頂きました。

実技試験の製作課題は1級と2級では違います。2級は丸型のフランジを持つ絞り製品を作りますのでブランク材も円形に切りますが1級は正八角形のフランジを持つ絞り製品を作りますのでそれに適したケガキとハサミでのカットが必要になります。指導員は1級に1名、2級に2名を配置して指導に当たりました。



講習前の全体説明



ブランク計算の説明（2級）



材料にキガキ線を入れて実際にハサミで切る指導（左が1級右が2級）



材料を金切りバサミで切る作業は現在の日常のプレス業務ではありえませんが、技能検定ではこれがあります。いかに切りやすいハサミを使い短時間で上手に切るかが合格のポイントでもあります。参加された方で適していないハサミで時間がかかっている人も見受けられました。当工業会では適したハサミやコンパスも販売しています。

この日製作したブランク材は次の実技講習会Bに持参頂いて実際にプレス機で絞り製品の課題に取り組みます。参加された方全員の合格をして頂きますように。



技能検定 実技講習会B

技能検定「金属プレス加工」の会員合格率UPを目指して、昨年に続いて実技講習会をA、B、Cと3段階に分けて実施しました。前回 7月2日(火)ポリテクセンター関西にて 実技講習会A「ブランク材の製作」についての講習会を実施しましたが、その第2段階として実技講習会Bを、7月29日(火)、30日(水)、31日(木)の午前中まで、会場は実技試験の会場と同じパナソニック株式会社の研修施設(プレス機3台)をお借りして実施致しました。



前回の講習会Aに参加された方は、製作したブランク材を持参して実際にプレス機で実技試験の絞り製品を作る課題の講習会となっています。講習会Aに不参加の方は、こちらで用意したブランク材で講習を受けて頂きました。

受講者の参加者は会員企業の1級受検者8名、2級受検者14名の合計22名です。29日は午前中に金型の搬入と会場の設営を行い、午後から1級2名と2級2名に対して2台に分かれて1台に2名が交代で受講する形で講習を実施しました。

30日は午前が2級6名、午後が1級6名に対して同様に1台に2名が交代で講習会を実施しました。31日は午前中のみ2級6名で同様に講習を実施致しました。31日午後は実技講習会C(現地説明会)を実施しました。(別報告)

指導員は会員企業を中心に、実技試験に熟知した方、補佐員経験のある方にお願いをして、3日間でのべ15名の方にお手伝いして頂きました。



2人で交代での受講ではありましたが、自社の事業所ではなかなか練習時間が取れない方、練習するための環境がない方にとってはとても良い講習になったのではないのでしょうか。

受講された方の全員が合格されますように！



工業会 Facebook
に動画を掲載しています



技能検定 実技講習会C（現地説明会）

技能検定「金属プレス加工」の実技講習会は今年も3段階に分けて実施しました。実技講習会Bは会員の受検者に向けて実際の検定用プレス機を使った実技講習会でしたが、実技講習会CはBに参加しない方と非会員の受検者に向けた現地説明会という形式で、今年は7月31日（水）の午後に実施致しました。

会場はパナソニックモノづくり研修所（枚方市）です。2年前までの10年間は大阪府立東大阪高等職業技術専門校にて実技試験を行ってきましたが、昨年から会場を変更しました。従って実技試験に使用するプレス機もパナソニックモノづくり研修所に常設されたプレス機を使用します。施設の環境は大きく改善されましたがプレス機械は古いタイプの機械となり、慣れてない方も多いと思われるので初めての方には実技試験会場の下見も兼ねての今回の「現地説明会」は良い機会であったと思います。



受講者は1級が3名、2級が6名と予想よりも少く充実した説明会が出来ました。プレス機1台に熟練の指導員1名が付き、実技試験の流れに沿って手本を実演しながら説明をし、受講者9名は3班に分かれてメモや写真を撮りながら説明を受けました。



指導員は会員企業の朝田金属工業(株)様、(株)エスケイケイ様、(株)カサタニ様からご派遣頂きました。実技試験のひと通りの流れに沿った説明を終え、質疑応答にも十分な時間を取り、それも終えた後は、

各自順番にプレス機の操作の練習をして頂きました。また順番を待っている方は作業台で金型の組立を繰り返して練習して頂きました。時間も十分にあり、予定されたすべての講習を終えて、「もう質問ないですか、もう大丈夫ですか」と念を押して実技講習会Cを終了致しました。参加された方には良い講習会になったことと思います。参加された受検者（受講者）の全員が合格されることを望んでおります。

この講習会の様子は動画で見ることが出来ます。（右QRコード）



令和7年度 前期技能検定 実技試験 「金属プレス加工」 報告

一般社団法人大阪金属プレス工業会では、職業能力開発促進法に基づく国家検定制度である「金属プレス加工」について、大阪府職業能力開発協会から委嘱を受けて実技試験を実施するとともに、合格に向けての支援を続けています。

「金属プレス加工」の実技試験は、2014年から2023年までは、大阪府立東大阪高等職業技術専門校（東大阪市菱江6）にて実施してきました。荒本駅から徒歩5分と立地が良いのですが、空調設備がない実習場のため8月末の猛暑では受検者も暑くて汗が止まらず、関係者も1日立ち仕事で熱中症の心配をしながらの厳しい環境下でした。

昨年は会場を変更して、パナソニック(株)モノづくり研修所（大阪府枚方市）で実施しましたが、今年も続けてパナソニック(株)の会場で実技試験を行いました。かなり古いですがプレス機3台が常設されています。

（右 写真）

プレス機だけでなく、実技試験に必要な作業台やバイス、工具などほぼ一式が揃っております。技能検定用の金型もパナソニックにあります。傷や破損をさせてはいけませんので、金型一式は毎年使用している当工業会所有の検定用金型を持ち込みました。

以前はプレス機が6台で5日間実技試験を実施してきましたが、3台しかないことで日数を7日間に増やし、更に受検者数についても1社から最大5名までと制限をさせていただきました。毎年大勢の受検希望者がある企業には申し訳ございませんでした。

昨年との受検者数の比較では、昨年は実技試験の受検者数が48名（1級15名、2級33名）でしたが今年はやや増えて、50名（1級15名、2級35名）でした。



パナソニック(株)モノづくり研修所 プレス機 3台



1986年製造のプレス機

<実技試験（製作等作業試験）>

日 時：2025年8月20日（水）～28日（木） 土日を除く7日間
会 場：パナソニック㈱モノづくり研修所 （大阪府枚方市菊丘南町2-10）
受検者：1級15名、2級35名（合計50名）
関係者：検定委員 9名（のべ22名）の方にご協力頂きました。感謝！
補佐員 19名（のべ22名）の方にご協力頂きました。感謝！

（以下 実技試験の様子 写真紹介）



開始前 検定委員から補佐員へ説明、打合せ



開始前 受検者へ注意事項などの説明



開始前 受検者へプレス機の操作説明



試験時間と課題を表示



実技試験中の様子



実技試験中の様子



実技試験終了後 検定委員の採点協議



実技試験終了後 検定委員の採点

<合格発表>

10月1日(水)合格発表があり、金属プレス加工技能士は1級が13名、2級が18名 誕生しました。学科・実技のいずれか一方のみ合格された方も発表されています。学科試験には合格され、実技試験が不合格の方が多数おられます。毎年、実技試験が難関となっております。

1級の合格率が昨年と比べて今年は大きく上昇しました、(53%→87%(13/15))、1級会員の合格率は89%(8/9)、1名は欠席(不合格)でしたので受検された方の合格率は100%でした。非会員の合格率も83%(5/6)、不合格は1名のみと非常に良い結果でした。今年は1級の合格率の向上が目立ちました。

2級の合格率は昨年よりは上昇しましたが(30%→49%(17/35))それでも1級と比べると低い結果でした。2級の会員の合格率は50%(8/16)、2級非会員の合格率は47%(9/19)と大きな差はありませんでした。しかしながら2級で会員のみが参加できる実技講習会Bに参加された会員の合格率は67%(8/12)と平均よりも高く、実技講習会Bに参加されなかった会員の合格率は0%(0/4)と合格者がいませんでした。また実技講習会A、B共に参加された会員の合格率は78%(7/9)と更に良い結果でした。会員の合格率をUPさせることを目的にして実技講習会を実施しておりますので、受検者の方は実技講習会をおおいに利用して参加して頂くことが合格への近道であると言えます。

<下表は当工業会が担当しました実技試験のみの合否結果です。(技能士合格者数とは一致しません。)>
実技試験を欠席された方は不合格者数に含んでいます。

	会 員			非 会 員			合 計		
	受検者	合格者	合格率	受検者	合格者	合格率	受検者	合格者	合格率
1 級	9	8	88.9%	6	5	83.3%	15	13	86.7%
2 級	16	8	50.0%	19	9	47.4%	35	17	48.6%
合計	25	16	64.0%	25	14	56.0%	50	30	60.0%

経 営 者 懇 話 会

8 月 27 日（水） たかつガーデンにて今年度の『経営者懇話会』を開催致しました。業界を取り巻く環境の変化、業界のトレンド、米国の関税措置に関する影響など喫緊の課題についての情報を共有し、お互いの知見を高めると同時に交流も深めることで今後の経営戦略のヒントとなることを目的としました。

今回は多くの方からご参加のお申込みがあり、会員企業の14社から17名の方にご参加頂きました。7月に新規ご入会された株式会社双和製作所様と8月に新規ご入会された株式会社昭栄製作所様にもご参加頂きました。懇話会では時間も足りず、終了後は懇親会の場で情報交換と交流をして頂きました。



第 16 回プレス倶楽部（ゴルフコンペ）

大阪金属プレス工業会「プレス倶楽部」を、2025 年 7 月 12 日（土）に島ヶ原カントリー倶楽部（三重県伊賀市島ヶ原）にて開催いたしました。猛暑日が続くなか、参加者の皆様には暑さに負けず、和気あいあいとした雰囲気の中で楽しくプレーさせていただきました。今回は初参加のお二人（ニシムラの西村勇紀様、谷口製作所の谷口勝嘉様）にもご参加いただき、大いに盛り上がりました。優勝は、谷口製作所の谷口様が初参加ながら見事優勝を果たされました。

また、林会長より業界情報などを含めた閉会のご挨拶をいただき、参加者にとって有意義な一日となりました。次回は、2025 年 10 月 5 日（日）に蒲生ゴルフ倶楽部にて開催が決定いたしました。



令和7年度 金属プレス研修塾 開塾式

日 時：令和7年9月19日（金）
場 所：1部 たかつガーデン「鈴蘭」 2部 杯杯天山閣
内 容：1部 開塾式、塾生名刺交換、塾生自己紹介、関係者挨拶、塾生挨拶号令の練習など
開塾式講話 講師：濱田恵氏（濱田プレス工藝株式会社 社長）
2部 塾生交流会（食事会）
参 加 者：22名（うち塾生14名） 塾生交流会参加者：19名（うち塾生14名）

『金属プレス研修塾』は2023年度から始まった新しい研修で、1期生は（コロナ明けの影響もあり）15名、2期生は18名が受講しました。



加藤大典 塾生リーダーから進行の説明など

そしてこの日はその3期生の開塾式、塾生14名でスタートしました。（今年度は残念ながら女性は0名）過去2回と同じ企業からの塾生もいますが、4社（4名）は今年から参加して頂いた企業です。

第3期生塾生リーダーは加藤大典氏（大阪美鋳工業株）に務めて頂きます。はじめに加藤リーダーから挨拶があり、次に塾生同士で名刺交換、そして塾生が一人ずつ登壇して自己紹介をして頂きました。

自己紹介の後は、これから1年間、各見学・研修先で規律正しく挨拶をするために、塾生リーダーの掛け声で「号令」の練習をしました。

塾生による「号令」の練習が終わり、林秀昭会長より開塾式にあたり、「研修はもちろんのこと、交流会にも積極的に参加していただき、勉強と友情の両方を得てください」とのご挨拶がありました。



塾生同士の名刺交換



林会長より 開塾にあたってのご挨拶

次に朝田武志副会長兼安全技術委員長より、研修塾の年間スケジュール

と研修塾の意義の説明などがあり、閉塾式は滞りなく終了しました。

濱田恵社長 開塾式 講話



濱田プレス工業 濱田社長の講話

開塾式のメインとして講演会を開催致しました。講師は濱田プレス工業株式会社の濱田恵社長にお願いしました。濱田社長は一昨年、昨年の開塾式にもご講話して頂いております。以下に今回の講話の内容を抜粋して記述します。

濱田プレス工業は金型生産から始まって、塑性加工、溶接、仕上げ、塗装、電気配線などを施して、検査を行ったうえで最終製品としてお客様に卸しています。

大手の下請けがメインですが、独自にメリックスという工具用キャビネットを製造販売、揺れ等でも開かない仕組みになっており、地震対策を重んじる会社を導入されています。

その他にも、日本での防犯灯の製造を全面的にやめる報道をみて、濱田のブランドとして製造販売、京都市などへ 3

万本を納入しています。

デジタルサイネージ（電子看板）はカーブ（曲線）が特徴です。駅や空港、デパートのショーウィンドに納入しています。当社では筐体設計製作から電気配線、設置、パソコンへの接続までを行っています。

360° カメラ（ドライブレコーダー）は、テレビで交通事故のニュースをみて、360° カメラでの記録の必要性を感じて、様々な会社の協力を得て、1年かけて JAF に販売しました。

電子黒板は全国の小中学校に納入を続け、今ではトヨタ自動車の EV 組立ラインにも導入されています。

（車掌の訓練用）トレインシュミレーターは JR 東日本から依頼があり、先方に何度も足を運び、車掌室の空間やドアの寸法なども見ながら製品を作成～納入し、いまだ発注がある状況です。

宅配ロッカーはもともと留守宅用に作ったものですが、コロナで非対面・非接触が重視され、今後も需要はあると考えています。

関西電力向けに光子局（防災支援）の製造をしています。電柱に取り付け、遠隔から光通信で高圧送電線の監視および開閉器を制御する装置です。

最近はバッテリーケースも流行っており、当初はフォークリフト用に作っていましたが、NTT から引き合いがあります。

2022 年 7 月には名張に最新鋭の塗装工場を竣工しました。

2023 年 5 月には R&D キューピック京都を稼働し、風船で浮かぶほど軽いサイネージを作り、新聞発表しました。また、軽量で耐久性があり、曲がる次世代太陽光パネル「FLEXSI」を販売する予定です。

当社ではベトナムやミャンマーの実習生を現地で面接し、今 50 人超の方が当社で働いています。

社内では勉強会を実施して 5 名の電気工事士を育成しました。建設業の許可を私（濱田社長）が取得しました。他にも外国人実習生への日本語勉強会や中間管理職等にも勉強をお願いしています。また大学教授を招いて電気の勉強も行っています。

当社の「きらきら君」が与論島の夜空を邪魔しない防犯灯として新聞に掲載されました。

ニューヨークで人が着るサイネージを作ってファッションショーに出展、サイネージアワードを受賞、関西万博へも出展しています。

今後は京都の大山崎市に当社のパビリオンを私的に作ろうと考えています。

次に 20 作戦として、コストを下げ、生産性を上げるための作戦を年に 1 回行っています。

最後私は、3S 活動として『すばやい反応』『鋭い感覚』『すぐ実行』を全員に徹底しています。皆さんもやろうと思えばいろんなことができるという参考にしてください。



真剣な眼差しの塾生の皆さん

塾 生 交 流 会

開塾式を終え 場所を杯杯天山閣（中華料理）に移動して塾生の交流会を開催しました。

交流会開催にあたり、まず乾杯の前に、開塾式での濱田社長のご講和に対して、3名の塾生より質問があり、濱田社長より丁寧な回答と熱いエールを賜り、質問者のみならず、同席した塾生1人1人の心に響いたことと思います。



全員でカンパ〜イ！

そして、いよいよお待ちかねの交流会開演。

3期生の塾生14名、これからの1年間を見学・研修で共に学んでいく仲間です。

美味しい食事とお酒で大いに交流を深め、あちらこちらで楽しい歓談の声が聞こえていました。

楽しい時間はアツという間にすぎ、最後は1年後の成長する自身の姿を思い描きながら、一本締めで本会を終宴しました。



締めのご挨拶 島田副会長

次回の金属プレス研修塾は11月21日（金）に鉄鋼材料の製造工程の研修として、株式会社神戸製鋼所加古川製鉄所を訪問見学して鉄鋼材料の製造について学ぶ予定です。



濱田社長から丁寧な回答と熱いエール



2025年10月1日

(一社)大阪金属プレス工業会
代表理事 林 秀昭
副会長兼総務経営委員長 島田 真輔
事務局 TEL: 06-6762-8629

令和7年 忘年会開催のお知らせ

拝啓 清秋の候、貴社ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

今年も原材料や人件費の高騰、円安傾向の継続、トランプ関税の影響、少数与党による国政の混迷など社会情勢も大きく変化し、会員の皆様も自社の操業に大きな影響を受けられご苦労の一年であったことと存じます。

当工業会では今年も恒例の工業会主催の忘年会を開催致します。会場は夜景が綺麗なホテルモントレグラスミア大阪です。会員企業の皆様におかれましては一年の労をねぎらうと共に会員間の情報交換の場として交流を深めて頂ければと存じます。また、昨年好評でした「お楽しみ抽選会」を今年も計画しております。

万障お繰り合わせの上、ご参加下さいます様お願い申し上げます。

敬具

記

日時 : 2025年12月4日(木) 18:30 ~ 20:30

場所 : ホテルモントレグラスミア大阪 22階「ハートウェルホール」
大阪市浪速区湊町1-2-3 TEL: 06-7638-6877

JR『JR難波』駅直結、又は大阪メトロ(地下鉄)『なんば』駅から徒歩

食事 : 着席&コース料理 (ごゆっくりお食事していただく コース料理を予定しています)
※当日は「お楽しみ抽選会」で豪華賞品を用意しております。ご期待ください。

会費 : ￥15,000/人

(振込先)

※前日までに事前振込をお願い致します
請求書(PDF)が必要な方は発行します
但し、インボイス請求書は発行出来ません

PayPay銀行 ビジネス営業部
口座番号 普通 6453572
(一社) 大阪金属プレス工業会

Fax: 06-6762-7633 E-Mail: omsa1@omsa.or.jp

12/4 忘年会参加申込書 (締切 11月18日)

企業名		
ご参加者	お役職名	氏名

※人数制限は御座いませんので各社から何名でもお申込み頂けます

動力プレス機械の金型調整の業務の特別教育(学科)の開催について

労働安全衛生法では、従業員を動力プレス機械の金型の取り付け、取り外し又は調整の業務につかせる場合は、特別教育(4科目8時間の学科教育及び2時間の実技教育)を行わなければならないことになっております。

各事業所において特別教育を実施して頂くことが望ましいのですが、実施することが困難な学科教育について、当工業会では東大阪労働基準協会と共催で講習会を実施いたします。まだ教育を行っていない企業様におきましては、是非この機会にご参加されますようご案内致します。

記

対 象 者 ・動力により駆動されるプレス機械の金型、安全装置もしくは安全囲いの取り付け、取り外し又は調整の業務に従事する者(安衛法 59 条 3 項並びに安衛則 36 条 2 号)
・技能検定「金属プレス加工」1 級・2 級を受検される予定の方
(※実技試験実施日までに取得が必要な資格です・・・技能検定受検案内に記載)

講習日時 2025 年(令和 7 年) 11 月 18 日(火) 9:45~19:15

講習会場 東大阪市文化創造館 2 階創造支援室 C1 東大阪市御厨南 2-3-4
近鉄奈良線 八戸ノ里駅 北 200m 徒歩約 5 分

受講料 1 名 会員 9,900 円・非会員 11,000 円(テキスト代・消費税含みます)
(会員とは大阪金属プレス工業会、又は東大阪労働基準協会の会員)

申込先 別紙の申込書に必要事項を記入の上、FAXにてお申し込み下さい。

締め切り 11 月 11 日までに申し込みと受講料の支払いをして下さい。
※振込先は申込書に記載していますので、11 月 11 日までに支払い下さい。
※振込、お支払いのお問い合わせは 東大阪労働基準協会 TEL:06-6723-3450 へ

講習科目 プレス機械及び安全装置又は安全囲いに関する知識
プレス機械による作業に関する知識 ・関係法令
プレス機械の金型、安全装置若しくは安全囲いの点検、取付け、調整等に関する知識等

修了証 全講習を受講された方に修了証を交付します。
※遅刻、早退等で受講時間が足りない方には交付されません。ご注意下さい。

実技講習 実技は各事業場において教育して下さい。
プレス機械の金型、プレス機械、又は安全装置、もしくは安全囲いの点検、取付け、取り外し及び調整等について実技講習・・・2 時間以上

お問合せ (一社)大阪金属プレス工業会 TEL:06-6762-8629

※注意:受講希望者が 10 名未満の場合は講習を中止することがあります。

令和7年11月18日 開催
動力プレス機械の金型調整特別教育(学科) 受講申込書

事業所名: _____
所在地: 〒 _____
連絡担当部署: _____
担当者名: _____
TEL / FAX: _____ / _____
メールアドレス: _____
請求書をメールで送付しますので、必ずメールアドレスを記載下さい

(※印欄には記入しないでください)

※	フリガナ		※	フリガナ	
	受講者氏名			受講者氏名	
	生年月日	西暦 年 月 日		生年月日	西暦 年 月 日
※	フリガナ		※	フリガナ	
	受講者氏名			受講者氏名	
	生年月日	西暦 年 月 日		生年月日	西暦 年 月 日
※	フリガナ		※	フリガナ	
	受講者氏名			受講者氏名	
	生年月日	西暦 年 月 日		生年月日	西暦 年 月 日

旧姓または通称の併記を希望する場合は、ご連絡ください。(住民票の写し等の公的な証明書の提出が必要になります)

- ・受講料
(大阪金属プレス工業会 又は 会員 一人あたり 9,900円(税込)
東大阪労働基準協会の) 非会員 一人あたり 11,000円(税込)
- ・申込・支払期限
11月11日 まで

・受講者 _____ 名 合計 _____ 円

・振込先: 関西みらい銀行 東大阪永和支店 普通 0073577 (シャ)ヒガ シオオカロウト ウキジ ャンキョウカイ

- ・申込書をFAXいただきましたら、請求書をメールで送付いたします。
- ・受講料のご入金をごちからで確認しましたら申込み完了となります。
- ・ご担当者様に受講票をメール添付でお送りいたします。
(ご記入いただいたアドレスに送信できない場合はFAXいたします。)
- ・受講票がご入金日から7営業日以内に届かない場合はご連絡ください。
- ・旧姓または通称の併記を希望する場合は、ご連絡ください。(住民票の写し等の公的な証明書の提出が必要になります)
- ※ 締切日までに定員に達する場合があります。 ※ 入金締切日が過ぎたキャンセルは返金できません。ご了承ください。
- ※ 受講される方の変更は前日まで受け付けします。お電話でご連絡下さい。

会員の皆様を「守り育てる」 会員の皆様と一緒に「未来につなぐ」

(一社)大阪金属プレス工業会50周年 会員パートナー宣言

我が工業会ならではの情報発信力とネットワーク環境を活かしながら
会員各社の社員様の育成のお手伝いをし
各社の業績の向上を支援します。

そしてこれらの果実を享受した会員自身が
次に工業会の情報収集力とネットワークをさらに強めていきます。
会員総てが工業会のパートナーとしての自覚を持っているからです。

ますます厳しさを増すグローバル競争の中
50周年を機に、ここ関西・大阪の地で活躍する会員の皆様が発展され
それが大阪のプレス業界を活性化して
将来世代に夢と希望を繋ぐことを目指します。

2016年5月26日

一般社団法人 大阪金属プレス工業会 理事一同

一般社団法人 大阪金属プレス工業会 公式HP



一般社団法人 大阪金属プレス工業会 公式facebook



一般社団法人 大阪金属プレス工業会 公式LINE 友だち登録
(会員企業用)

